投 稿 規 程 （令和4年9月7日一部改訂）

1. 東京慈恵会医科大学雑誌（以下、本誌という）への投稿は、原則として東京慈恵会医科大学成医会会員であることとし、会員でない共著者は1年分の会費を納入する。ただし、編集委員会が特に認めた者はこの限りではない。
2. 投稿論文は他誌に未発表及び未投稿のものとし、投稿時、筆頭著者は共著者連名で所定の報告書を提出する。
3. 本誌に掲載された論文の著作権は成医会に属する。他の学術雑誌等へ全文あるいは一部（図、表など）を転載する場合には、著者自身の論文であっても本誌編集委員会の承認を得る必要がある。
4. 本誌にはつぎのものを掲載する。
   1）総説、2）原著、3）症例報告、C.P.C.、4）資料（調査統計のデータなど）、5）記事（各種会合記事など）、6）その他編集委員会が認めたもの
5. 投稿論文が扱う研究は、生命倫理に十分配慮して行われたものでなければならない。1）ヒト（人間）を対象とする研究は「ヘルシンキ宣言」及び研究実施機関の倫理規程に、2）動物実験は「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針（文部科学省）」若しくは「厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針」かつ各研究実施機関の機関内規程に、また3）その他、国が告示した倫理指針に該当する研究は各指針にそれぞれ合致していることを論文中に明記し、研究実施機関の倫理委員会等の承認番号がある場合は記載する。
   東京慈恵会医科大学倫理委員会の承認番号は以下のように記載する。
   本研究は東京慈恵会医科大学倫理委員会の承認を受けている[承認番号〇〇-〇〇〇(〇〇〇〇)].
6. 投稿論文の研究について、他者との利害関係の有無を記載した利益相反（conflict of interest）に関する申告書（別紙規定書式）を提出する．本書類は論文の採否には影響しないが、論文が本誌に掲載される際に明記される。
   1）利益相反がない場合は、以下の文言が論文末尾、引用文献の前に表示される。
   著者の利益相反（conflict of interest：COI）開示：本論文の研究内容に関連して特に申告なし
   2）研究内容に関わる助成や支援があった場合は、以下の文例のように論文末尾、引用文献の前に記載される。
   著者の利益相反（conflict of interest：COI）開示：慈恵太郎：研究費・助成金（××製薬）
7. 原稿は別に定める様式にしたがって記載する。
8. 文字数は、原著は図表を含めて32,000字以内、症例報告、C.P.C.の場合は図表を含めて6,000字以内とする。図表は1点につき400字に相当する。
9. 総説、原著、症例報告、C.P.C.及び編集委員会が認めた論文には、300語以内（症例報告、C.P.C.は150語程度）の英文抄録とその和訳をつけ、さらにキーワード（英語）を「Medical Subject Headings（米国国立医学図書館）」（最新号）を参考にして5語程度付与する。25字以内の簡略表題を付記する。
10. 原稿の構成は、表紙、英文抄録とキーワード、その和訳、本文、文献、各図表、及び付図説明とし、各々を別頁で始める。表紙には表題、簡略表題、所属、氏名を記す。英文抄録の頁は、英文表題（大文字）、ローマ字表記した著者名（名を前に、姓を後に大文字で記す）、所属の正式英文名、英文抄録の順とする。本文の項目だてはI. 緒言、II. 対象と方法、III. 結果、IV. 考察、V. 結語…のように、また各項目は1. 2. 3.…、1）2）3）…、(1) (2) (3) …とする。
11. 原稿と図表は、正1部、副（コピーで可、ただし写真はオリジナル）2部の計3部を提出する。また、英文抄録及びその和訳も3部提出する。原則として、投稿時に、10項で定めた原稿のファイル（本文はテキスト形式に変換する）を電子メディア（著者名を明記）に保存、あわせて提出する。
12. 原稿は「東京慈恵会医科大学雑誌」編集室（東京慈恵会医科大学学術情報センター図書館事務室内）へ提出する。
13. 投稿原稿の採否は編集委員会で決定し、掲載は原則として受付順とする。
14. 投稿原稿は原則として、その印刷に要する実費の全額を著者が負担する。
15. 印刷の校正は著者が行い、編集室が指定した期日内に返送する。ただし、著者校正は再校までとし、校正の際には著しい改変、組替えなどを行わない。

	1号(1月号)	2号(3月号)	3号(5月号)
原稿受付締切日	10月15日	12月15日	2月15日
	4号(7月号)	5号(9月号)	6号(11月号)
	4月15日	6月15日	8月15日

＊査読や編集の状況により予定の出版号が前後することがあります。

原 稿 の 様 式

1. 原稿はA4版白紙に12ポイントを使用し、上下左右に3 cm程度の余白をとる。
   本文は40字×20行に設定する。
2. 原稿は新かなづかい、口語体、ひらがなの横書

Presented by Medical*Online

きとする。漢字は原則として、常用漢字とする。

3. 外国の人名、地名、物質名などは原語を用いる。ただし、人名、固有名詞及びドイツ語の名詞は最初の1字を大文字、他は小文字で書く。日本語化しているものはカタカナで書く。薬物名は一般名を用い、初出時に化学名を付記する。
4. 動植物、微生物などのラテン語名はイタリック体で、日本語名はカタカナで書く（イタリック体指定の場合は単語に下線を引く）。
5. 数量の記号は、なるべく国際単位系による。(JIS Z 8203：国際単位（SI）及びその使い方、日本規格協会発行参照)

   例：長さ nm、μm、mm、cm、m、km など
   質量 pg、ng、μg、mg、g、kg など
   体積 μl、ml、l、あるいは mm^3、m^3 など
   温度 温度 ℃、°K など
   時間 s(秒)、min（分）、h（時間）など
6. 略語を使用する場合は、初出の個所に正式名を書き、それに続いて略語を括弧に入れて示す。論題及び英文抄録中の略語の使用は避けることが望ましい。
7. 図はそのまま印刷できる明瞭なものをモノクロで作成し、原則としてA4版用紙に印刷し3部提出する。各図表、写真のデータは電子メディアに保存し提出する。写真は白黒・カラーともに鮮明なものとし、電顕写真にはスケールを入れる。また、図表及びその説明は原則として英文表記とするが和文でも可とする。本文を参照せずに理解できるよう記述する。
8. 引用文献の記載は次の方式にする。
   1) 文献は引用順とし、番号を本文中の引用部分の右肩に片括弧を付けて記す。原著の場合、文献数は必要最小限にとどめ、最大40編程度とする。
   2) 引用文献リストの記載要領はRecommendations for the Conduct, Reporting, Editing, and Publication of Scholarly work in Medical Journals（最新版）[注] に準拠する。著者名は、6名以上の場合は6名までを記載し、その他を欧文誌はet al.、和文誌は半角あけて ほか. と略する。
   3) 文献の記載方式
      (1) 雑誌論文の場合は著者名(欧文著者名は姓、名の順に記載し、名はその頭文字で記載する)．論文題名．雑誌名．出版年；巻：ページ（はじめ - おわり）．とする。雑誌名の省略は、欧文誌名の場合はMEDLINE、和文誌名の場合は医学中央雑誌に準拠する。

      例：a) 遠藤　實．江橋先生と筋興奮収縮連関のCa説：その確立まで．慈恵医大誌．2007; 122: 201-13.

      b) Cuchel M, Bloaedon LT, Szapary PO, Kolansky DM, Wolfe ML, Sarkis A, et al. Inhibition of microsomal triglyceride transfer protein in familial hypercholesterolemia. N Engl J Med. 2007; 356: 148-56.

      (2) 図書の場合、著者又は編者名．書名：副題．版次．出版地：出版社；出版年．p. ページ（はじめ - おわり）．の順とする。

      例：a) 清水英佑．化学物質の許容濃度．国立天文台 編．理科年表 平成19年度版．東京：丸善；2006．p．978-85．

      (3) 図書の一論文を引用する場合、著者名．一編あるいは一章の論題．（英文の場合 In:）編者名 編．書名：副題．出版地：出版社；出版年．p. ページ（はじめ - おわり）．の順とする。

      例：a) 橋本朋子，矢内原臨，岡本愛光．卵巣癌の発生，進展に関与する遺伝子．落合和徳 編．卵巣腫瘍のすべて．東京：メジカルビュー社；2006．p.64-73.

      b) Lynfield R, Ogunmodede F, Guerina NG. Toxoplasmosis. In: McMillan JA, Feigin RD, DeAngelis CD, Jones MD Jr, editors. Oski's Pediatrics: Principles and Practice. 4th ed. Philadelphia, PA: Lippincott Williams & Wilkins; 2006.p.1351-62.

      (4) 電子文献を引用する場合は、上記の印刷媒体の引用方法に従った上、URL、参照日付を記載する。

      例：a) 国立感染症研究所 [internet]．生物学的製剤基準．http://www.nih.go.jp/niid/MRBP/index.html. [accessed 2008-09-19]

      b) Price AL, Butler J, Patterson N, Capelli C, Pascali VL, Scarnicci F, et al. Discerning the ancestry of European Americans in Genetic Association Studies. PLoS Genet 2008 J;4:e236. http://www.pubmedcentral.nih.gov/articlerender.fcgi?artid=2211542. [accessed 2008-11-01]
   4) 私信、未刊行物、投稿中あるいは準備中の文献はリストに入れず、本文中で説明するか又は脚注として示す。ただし、原稿が印刷中のものは掲載される雑誌名、巻、号、年数を付記し、末尾に（印刷中）と記載する。

[注] International Committee of Medical Journal Editors. Recommendations for the Conduct, Reporting, Editing, and Publication of Scholarly work in Medical Journals. http://www.icmje.org/recommendations/

（問い合わせ先 東京慈恵会医科大学学術情報センター図書館事務室内編集室）

Presented by Medical*Online